

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	明石市における「緑豊かな安心・安全のまちづくり」(防災・安全)													
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	明石市													
計画の目標	公園施設の適切な施設点検や計画的な修繕等を行うための長寿命化計画を策定するとともに、都市公園の老朽化した公園施設の改修を行うことにより「緑豊かな安心・安全のまちづくり」を目指す。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		292	A	292	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	平成35年度までに、47か所において公園長寿命化計画に基づく公園施設の改築を行い、改築が必要な公園施設の割合を12%から0%にする。 老朽化等により改築及び修繕の必要な施設のある都市公園の割合：12% (H30末) 0% (H35末) 処分制限期間を越えた施設及び長寿命化計画策定により危険と判断された施設のある都市公園の割合	12%	7%	0%
2	長寿命化計画を見直した公園の割合：90% (H31末) 100% (R03末) 長寿命化計画を見直した公園の割合：90% (H31末) 100% (R03末) 長寿命化計画を見直した公園の割合	90%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	明石市	直接	明石市	-	-	明石市公園施設長寿命化 対策支援事業(1-A-1)	金ヶ崎公園等47か所における 遊具更新及び明石海浜公園等 2か所における7施設の改築	明石市						264		策定済	
	A12-002	公園	一般	明石市	直接	明石市	-	-	明石市公園施設長寿命化 計画策定調査(1-A-2)	都市公園364公園	明石市						20		策定済	
	A12-003	公園	一般	明石市	直接	明石市	-	-	明石市公園施設長寿命化 対策支援事業(5か年老 朽)(1-A-3)	石ヶ谷公園における健全度調 査Cかつ耐用年数9割超過の公 園灯11基の改築	明石市						8		策定済	
												小計						292		
												合計						292		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 明石市において実施	事後評価の実施時期 令和7年度
	公表の方法 明石市のホームページにおいて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	明石海浜公園や石ヶ谷公園において公園灯の更新を完了させるとともに、大蔵海岸公園園路の継続的な改修のほか、明石中央体育会館エレベーターの改築及び石ヶ谷公園の便所建替、明石海浜公園のプールサイド改修を実施した。 また、明石市公園施設長寿命計画の見直しを行い、老朽化等により改築の必要な施設のある都市公園の割合が減少した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
17号池魚住みんな公園のほか新たに設置された公園等もあることから、今後も計画的な施設の改築・更新を行うことで、安全・安心のまちづくりを進めていく。 改築が必要と判断されている遊具等の公園施設があることから、引き続き、次期整備計画(令和6年～令和10年)に基づき改築工事等に取り組んでいく。	

案件番号：

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	0%
	最終実績値	11%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

当初計画時に対象としていた施設に加えて、劣化の状況等により、早期に対応すべき施設の優先度を上げて対策を実施したことから、当初計画時に設定した目標に対しては実施数が減少してしまったため。